

平成20年1月18日

部局等の長 様

総 務 部 長

平成19年度京丹後市3月補正予算の編成について

現在、平成20年度予算の編成中であり、一般会計の要求ベースでは約69億円の財源不足となっているため、例年にも増して厳しい予算査定をしなければならない状況にある。

こうした状況の下、今回編成する3月補正予算は、実質的な平成19年度最終補正予算であると同時に、平成20年度予算とも整合性のある補正予算としなければならない。

今回の補正予算を編成するに際しては別紙留意事項等を遵守し、事務事業の進捗状況を的確に把握するとともに年度末の状況を見込み、過大過小の無いようにされたい。また、平成20年度へ繰越しとなる事業がある場合についても、その繰越事業費等も的確に把握し補正予算に計上されたい。

なお、平成20年度予算編成作業と同時進行となるため、原則、各部への財政課ヒアリングは実施しないため、ヒアリングせずとも内容把握が可能となるよう予算見積書を作成した上で期限内に予算見積書を提出いただきたい。

(別紙)

## 京丹後市 3 月補正予算編成上の留意事項等

### 京丹後市一般会計の財政状況

平成 19 年度補正予算の財源については、12 月補正までに繰越金と普通交付税の全額を予算計上しており、一般財源の追加は出来ないことから、極めて厳しい財源状況にある。

### 補正予算編成上の留意事項

#### (1) 共通的事項

- ・既決予算の編成過程や過去の経緯等を十分に調査・理解した上で「補正予算見積書」を作成すること。
- ・市民局に関連する内容のものについては、本庁部局が中心となり市民局と十分に調整・協議した上で補正予算見積書を作成及び提出すること。
- ・関係部(課)と連携するとともに、例規との整合性を確保すること。
- ・新規の項目(事業)は、平成 20 年度予算が『骨格型』となることから、国府等の関連で義務的に計上しなければならないもののみ計上すること。
- ・平成 20 年度予算と関連のあるものについては、その数値の整合性を図ること。
- ・平成 20 年度へ繰越す事業については、その歳入の特定財源及び歳出の繰越事業費を的確に把握するとともに、繰越し理由の詳細を明確にした上で「繰越事業調書」を作成すること。
- ・既決予算との比較、増減理由の未記載など補正予算の見積り根拠が不明確なものが非常に多いため、その根拠等を必ず記載すること。
- ・資料(業者見積書、現況写真等)は、A4 サイズで提出可能なものは全て添付すること。
- ・減額補正をする場合は、当初予算編成で配当した所属コードで減額すること。(配当替により予算措置された所属では減額しないこと。)
- ・各事業所管課で財務会計システムへ要求入力すること。この際、一般会計の歳入の財源充当については財政課で行うため、原課では入力する必要はないこと。

#### (2) 歳入

- ・決算を見据えた、確実な収入見込額で積算すること。この場合、予算計上済であっても収入されない部分については、空(加)財源となるため、今回の補正で必ず減額すること。
- ・国府支出金については、その交付申請額又は交付決定額などを参考に、平成 19 年度で確実に収入される額となるよう補正予算見積書を作成すること。
- ・財産収入及び寄附金については、予算未計上となっているものは、確実な額で計上すること。

- ・財源状況が極めて厳しいため、全ての費目において再点検し、把握漏れ等がないよう精査すること。

### (3) 歳 出

- ・現時点において、未着手事業で年度内完了が確実に見込めない事業については、本年度予算の実施見送り(減額)とすること。なお、翌年度への繰越事業については、客観的かつ合理的な理由により、翌年度へ繰越することが最も効果的で対市民等への説明責任が果たせると判断できるもののみを繰越事業として認めることとしている。
- ・確実な支出(決算)見込額を把握した上で、補正予算編成作業に取り組むこと。
- ・不用額となる部分については、今回の補正予算で減額すること。この場合、その減額する基準は各所管課の判断に委ねるものとするが、概ね、細節以下で100千円以上の不用額が発生する場合は減額するものとして補正予算見積書を作成すること。なお、補正予算編成過程の中で、予算計上しない場合もあることに留意されたい。
- ・国府補助事業等の特定財源を伴う事業については、その財源に合わせた歳出予算を編成しているため、その整合を図ること。この場合、歳出予算を減額する場合で、その減額幅が全体で100千円以下となる場合は、事務軽減のため歳入のみの減額でも可とする。なお、補助率が10/10の事業については、金額の大小にかかわらず全て歳入予算に合わせること。
- ・臨時職員賃金関係の予算については、「総務部 - 人事課 - 人事給与係」で予算登録しているが、補正予算を要求する場合は、任用担当課(原課)で予算見積りすること。  
財務会計システムでの予算入力権限を原課に付与していないため、紙ベースでの予算見積書のみ作成し、提出すること。
- ・「債務負担行為」又は「継続費」の設定が必要な場合は、事前に財政課と協議すること。
- ・「長期継続契約」に伴う予算要求をする場合、歳出予算事業別積算書(様式3)において「長期継続契約」である旨を明記するとともに、全体の契約期間及び金額を明記すること。
- ・現在までの予算編成でカットされた事業・項目については、要求しないこと。

### (4) 特別会計等

- ・所管課で予算編成を行うこととするが、一般会計と関連のあるものについては、一般会計のスケジュールに合わせる。なお、補正予算を編成する特別会計については、事前に財政課へ連絡すること。
- ・一般会計との繰入金(繰出金)については、今回の補正予算で最終調整すること。また、一般会計からの繰入金に頼る内容については十分精査し、可能な限り減額に努めること。
- ・歳入歳出の補正予算総額を合わせた見積書を作成すること。

(5) その他

- ・今回の補正予算編成作業に関連し、平成19年度の全ての歳入歳出予算の財務会計上の執行状況の再点検を実施し、適正な状態で年度末を迎えることができるように準備すること。なお、一般的な確認内容は下記のとおりであるが、それぞれの執行内容に応じて適宜判断し、下記以外の項目についても確認すること。

歳入

- 適正な調定額となっているか（新規、増減含む。）
- 収入未済がある場合、未納者へ納入依頼をしているか
- 収入額は正しい科目（調定）で収入されているか
- 誤った収入に対する収入金更正又は還付は適正になされているか

歳出

- 会計管理者からの依頼のあった「支払管理と支払遅延防止対策の徹底等について」の管理状況を再確認すること
- 適正な支出負担行為となっているか（契約済のものの未起票等）
- 完了済のものについて、業者から未請求となっていないか
- 誤った科目での支出となっている場合、支出金更正がなされているか

平成19年度3月補正予算見積書等提出期限

平成20年1月31日（木） 厳守

- ・補正予算見積書（様式1～3） 紙ベースで1部提出するとともに、財務会計への予算要求入力を完了させること。
- ・繰越事業調書（様式4） メール提出
  - 参考となる資料（国府等への繰越申請等）がある場合は、紙ベースで可能な限り提出すること。
  - 事業説明書（様式5）については、財政課で事業を指定し作成依頼することとしているため、後日連絡するものであること。

19年度3月補正予算編成スケジュール(案)

(一般会計の場合)

月	日	曜日	全体	各部(課)等	財政課	予算過程公表
1	18	金	補正予算編成の通知			19年度補正予算 編成方針の公開
	19	土				
	20	日				
	21	月				
	22	火	H20予算理事者査定 (補助金査定)	予算見積書作成作業	各部課等からの質 問等への対応	
	23	水		本庁・市民局と協議・ 意見調整		
	24	木	部局長会議(予定)			
	25	金		財務システムへの予 算要求入力		
	26	土				
	27	日				
	28	月				
	29	火	H20予算理事者査定 (最終査定)			
	30	水				
	31	木	予算見積書等提出期限			
2	1	金	H20予算説明資料作成指示(予定)			
	2	土				
	3	日				
	4	月				
	5	火	H20予算理事者査定 (地区要望等最終調整)	財政課からの質問 等への対応		
	6	水				
	7	木			見積書点検 財政課査定 説明資料事業選定 理事者査定準備	
	8	金	H20予算説明資料提出期限(予定)			
	9	土				
	10	日				
	11	月				
	12	火				
	13	水				
	14	木	補正予算説明資料作成指示			
	15	金				
	16	土		補正予算事業説明 書作成		
	17	日				
	18	月	補正理事者査定	理事者査定への出席 (必要に応じて)	予算案最終調整 補正予算書・説明資 料印刷作業	
	19	火	補正予算説明資料作成提出			
	20	水				
	21	木	議案の総務課提出(予定)			
	22	金				
	23	土				
	24	日				
	25	月	議会運営委員会(予定)			
	26	火				
	27	水				
	28	木				
	29	金				
3	1	土				
	2	日				
	3	月	定例会初日(予定)			

本スケジュールは確定したものではありません。